

阿波市 議会だより

第47号

年4回発行
[平成30年6月1日]

発行/阿波市議会 編集/議会広報特別委員会
〒771-1695 徳島県阿波市市場町切幡字古田 201 番地 1
TEL. 0883-36-8750 FAX. 0883-36-8764
ホームページアドレス <http://www.city.awa.lg.jp/gikai/>

平成30年第1回 阿波市議会定例会の概要

第1回定例会は、阿波市議会議員一般選挙（3月25日投票）が執行されるため、例年より早く2月6日から2月27日までの22日間の会期で開かれました。

開会日には藤井市長から、平成30年度当初予算は市長に就任して初めて年間を通ずる総合予算として、計画策定にも携わってきた「第二次阿波市総合計画」並びに「阿波市総合戦略」を踏まえるとともに、人口減少対策や地域経済活性化、持続可能な地域づくりと、政策理念である「市民と歩む輝くまちづくり」など市民生活を基本とした予算編成となっており、「土成図書館・公民館改築事業」、「吉野中学校校舎大規模改修工事」、「上水道出資事業」、「不育治療助成事業」が主な事業との説明がありました。

そのあと、平成29年度一般会計補正予算などについて概要と提案理由の説明がありました。

代表・一般質問では、8人が市政全般について考えを問ひ、観光・行政、防災対策、教育関係などについて議論しました。2月21日に総務、22日に文教厚生、23日に産業建設の各常任委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。閉会日には、委員長による各常任委員会の審査報告があり、市長提出議案をいずれも可決し、追加議案として予算案件2件及び人事案件2件が提出されいずれも可決・同意しました。

平成30年第1回 阿波市議会臨時会の概要

4月13日、改選後初めてとなる第1回臨時会が1日の会期で開かれ、議長に森本節弘議員、副議長に榎原伸議員が就任しました。また、専決処分承認、監査委員（議会選出）の選任など、市長提出議案18件の概要と提案理由の説明があり、いずれも承認・同意しました。

代表質問

吉田 正 議員
(阿波みらい)



問 阿波町に流れている県管理の一級河川伊沢谷川と大久保谷川の整備と準用河川芝生谷川の樹木を伐採するよう要望する。

答 今年より伊沢谷川と大久保谷川の河床の整地と雑木の伐採を実施している。今後早期完成を目指し県に再度要望していく。

問 平成30年度当初予算について。

答 「第2次阿波市総合計画」と地方創生に係る「阿波市総合戦略」を踏まえ、人口減少対策等地域経済活性化と持続可能な地域作りを基本とし、年間を通じた総合予算としている。前年度より約7億2,900万円の増で、伸び率は4.1%となっている。

吉田 稔 議員 (阿波清風会)



問 今後、企業誘致をどのように進めていくのか。また、西長峰工業団地に進出予定の企業の動向は。

答 現在の阿波市工場設置奨励条例の対象業種を製造業に加え、農林業や情報通信業等対象業種を拡大し、優遇処置も充実させ雇用の創出や地域経済の発展につなげたい。西長峰工業団地に進出予定のレンゴー株式会社は着工が遅れているが早期操業を働きかけていきたい。

問 市民の高齢化が急速に進み公共交通機関の必要性が高まっているが今後の計画は。

答 利用者の求めに応じて一定の範囲で経路を変更できるデマンド型の乗り合い交通を平成31年度より実験運行を開始し、改善をしていきたい。

問 阿波町ではまだ幼保連携型認定こども園が設立されていないが今後の予定は。

答 平成32年度より久勝・林地地区においては民間事業者、伊沢

原田 定信 議員 (志政クラブ)



問 合併特例債の運用について、本市において約60億円の未消化が残されているが今後の運用は。

答 平成37年度まで活用することが見込まれ、現在の計画額では総額で約35億円予定しており、活用限度額の残額は約25億円になると見込まれる。十分な検討協議を重ねた上で市の将来にとって必要な施策に有効活用していきたい。

問 市内の公共交通について、不便さを解消できる方策を考えたほしいという切実な声を聞くが。

答 地域公共交通活性化協議会において、デマンド型乗り合い交通導入を検討し、準備期間と

一般質問

川人 敏男 議員
(正論を主張する会)



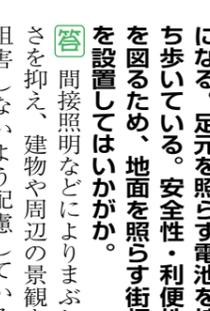
問 新庁舎の裏側に、何の特徴もない小規模な公園を1億2,000万円かけて整備予定、目立たない不便な場所であり、本当に必要なか、また、利用者は何人ぐらいか。

答 阿波踊り、納涼祭などのイベント、また臨時駐車場としても活用する。当該公園のみの利用者数見込みはたてていない。

問 当該公園の全体面積は7125㎡、面積も設備も中途半端である。問題は、用地取得費が田一反あたり700万円となっている。阿波町や土成町の場合、一反50万円前後から高くても100万円程度と同っている。何故このようなべらぼうな価格で購入するのか。

答 新庁舎建設時に購入した単価を根拠としている。改めて不動産鑑定士による価格に基づき、

松村 幸治 議員 (阿波清風会)



問 市と阿波市社会福祉協議会のさらなる連携強化による運営の改善について。

答 松村議員の提案を踏まえて社会福祉協議会の会長、事務局長と再度協議をし、両団体が共通認識を深めながら効果を上げていくため、人的施策を講じてゆく。

問 防災・減災対策による木造住宅耐震化に対する本市の対策と実績について。

答 平成27年度から耐震性のな

香西 和好 議員 (公明党)



問 義務教育の就学援助・要保護児童生徒の援助費補助金は、入学後の支給となっているが入学準備のために多額のお金を用意しなくても済むよう入学前に支給しては。

答 申請時期・申請方法や保護者への周知を検討し、平成31年度から入学前に支給できるように取り組む。

問 子育て世帯の負担軽減のために学校給食費の無償化を検討しては。

答 文部科学省で学校給食費無償化等調査が実施された。この結果も参考に十分な議論が必要と考えている。

問 マイナンバー個人番号カードを使用し住民票・印鑑証明書等各種証明書が全国のコピーで早期から深夜、日曜祝祭日に取得ができる制度にしては。

答 費用対効果・将来負担を考えると導入は難しいと考えるが、県下他市町村の動向を注視し住民ニーズの調査等についても研究したい。

問 結婚祝金の支給と新婚世帯に家賃の補助をしては。

答 本市は結婚・妊娠・出産・教育に切れ目のない支援をし、若い世代が安心して阿波市で結婚し子育てができるよう、各種事業を実施している。議員から頂いたご提言を参考に引き続き関係部局と連携し若者支援に取り組んでいく。

松永 渉 議員 (阿波清風会)



問 阿波市社会福祉協議会への職員派遣について、議会は行政事業が最小の税金で最大の行政サービス効果となっているかを検証することが仕事である。財源を公表しない事業を議会はチェックできない。また、財源は税金であり、市民に公表するのは原則である。

答 市が負担する概算額は、半年で200万円となる。

問 公務員の仕事は最小の経費で最大の効果を上げることである。具体的計画や成果見通しのない事業を進めるのは、仕事を放棄することではないのか。

答 経営改善計画の運用により地域福祉の向上につなげる。

問 公務員の使命は、法律を守り公正公平に事業を進めることである。この法律の対象は公益的法人等であり、阿波市にも多くの事業所がある。社協以外に派遣できないのは、全体の奉仕者としての公務員を否定するのかが。

答 法律上、市内には派遣可能な法人はある。

問 今回の職員派遣は、福祉的にも法律的にも誤りでないのか。

答 法の目的である公共の福祉の増進に取り組む。

問 社会福祉法人等への税金の投入は、福祉サービスと利用率の向上が原則である。今回の職員派遣事業が社協の福祉サービスの高度化と利用者の増加となる成果として、早期に市民が実感できることを強く要望する。



笠井 一司 議員
(志政クラブ)



問 平成30年度の当初予算はどのような方針で編成したのか。今後どのような点に重点を置いていく考えか。また、財政の将来の見通しは。

答 「第2次阿波市総合計画」や「阿波市総合戦略」、「公共施設等総合管理計画」に沿った、持続可能な市政の運営を意識した予算編成を行った。今後とも効果検証を行いながら市民目線に立った財政運営を推進する。扶助費は増加傾向にあるが、公債費は平成32年度以降削減の見込みで、持続可能な財政運営に取り組んでいく。

問 「空家等対策の適正管理に関する条例」を提案しているが、どのような取り組みを考えているのか。また、代執行まで予定しているのか。

答 条例は、空き家等の適切な管理を図るため、「市」及び「所有者」の責務を明らかにし、市民の生活環境を保全するため、市が「助言と指導」、「勧告」、「命令」そして「代執行」を行うことを定めたものである。空き家の所有者及び所在地をできる限り調査し、代執行の手続きに至らないよう所有者に自主的な対応を求めていく。

問 中央構造線・活断層地震の被害想定を受け、地域防災計画の改定はどのように進んでいるのか。また、市は直下型地震の対策としてどのような対策を考えているのか。

答 県の地域防災計画の修正を踏まえ、近いうちに阿波市防災計画の修正と備蓄計画の見直しを行い、次年度より計画に合わせた備蓄を始め、自主防災組織の育成と、木造住宅の耐震化の促進を図り、被害が最小限に軽減できるよう対応したい。

平成30年第1回 阿波市議会定例会 議案番号及び議決結果一覧表 (2月6日～2月27日)

議案番号	議案名	議決結果
議案第1号	平成29年度阿波市一般会計補正予算(第7号)について	原案可決
議案第2号	平成29年度阿波市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第3号	平成29年度阿波市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第4号	平成29年度阿波市介護保険特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第5号	平成30年度阿波市一般会計予算について	原案可決
議案第6号	平成30年度阿波市御所財産区特別会計予算について	原案可決
議案第7号	平成30年度阿波市国民健康保険特別会計予算について	原案可決
議案第8号	平成30年度阿波市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決
議案第9号	平成30年度阿波市農業集落排水事業特別会計予算について	原案可決
議案第10号	平成30年度阿波市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	原案可決
議案第11号	平成30年度阿波市介護保険特別会計予算について	原案可決
議案第12号	平成30年度阿波市伊沢谷簡易水道事業特別会計予算について	原案可決
議案第13号	平成30年度阿波市水道事業会計予算について	原案可決
議案第14号	吉野地域福祉センター設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第15号	市場老人福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第16号	阿波市立保育所設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第17号	阿波市児童遊園設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第18号	阿波市介護保険条例の一部改正について	原案可決
議案第19号	阿波市企業立地促進条例の制定について	原案可決
議案第20号	阿波市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律第9条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第21号	阿波市工場立地法地域準則条例の制定について	原案可決
議案第22号	阿波市空家等対策の適正管理に関する条例の制定について	原案可決
議案第23号	阿波市体育施設条例の一部改正について	原案可決
議案第24号	市有財産の無償譲渡について	原案可決
議案第25号	市有財産の無償貸付について	原案可決
議案第26号	阿波市道路線の認定について	原案可決
議案第27号	阿波市道路線の変更について	原案可決
報告第1号	債権の放棄について	—
議案第28号	阿波市国民健康保険条例の一部改正について	原案可決
議案第29号	平成29年度阿波市一般会計補正予算(第8号)について	原案可決
議案第30号	平成30年度阿波市一般会計補正予算(第1号)について	原案可決
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任

平成30年第1回 阿波市議会臨時会 議案番号及び議決結果一覧表 (4月13日)

議案番号	議案名	議決結果
—	議長選挙について	選挙
—	副議長選挙について	選挙
—	常任委員会委員の選任について	選任
—	議会運営委員会委員の選任について	選任
発議第1号	議会広報特別委員会設置について	原案可決
発議第2号	観光開発特別委員会設置について	原案可決
発議第3号	公営施設(事業)民営化特別委員会設置について	原案可決
発議第4号	地域活性化インターチェンジ設置特別委員会設置について	原案可決
—	徳島中央広域連合議会の議員選出について	選挙
—	中央広域環境施設組合議会の議員選出について	選挙
—	阿北特別養護老人ホーム組合議会の議員選出について	選挙
—	阿北環境整備組合議会の議員選出について	選挙
—	阿北火葬場管理組合議会の議員選出について	選挙
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて (平成29年度阿波市一般会計補正予算(第9号)について)	承認
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて (平成29年度阿波市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について)	承認
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて (平成29年度阿波市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について)	承認
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて (平成29年度阿波市介護保険特別会計補正予算(第3号)について)	承認
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて (阿波市国民健康保険条例の一部改正について)	承認
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて (阿波市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について)	承認
承認第7号	専決処分の承認を求めることについて (阿波市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について)	承認
承認第8号	専決処分の承認を求めることについて (阿波市税条例等の一部改正について)	承認
承認第9号	専決処分の承認を求めることについて (阿波市国民健康保険税条例の一部改正について)	承認
承認第10号	専決処分の承認を求めることについて (阿波市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について)	承認
承認第11号	専決処分の承認を求めることについて (阿波市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について)	承認
承認第12号	専決処分の承認を求めることについて (阿波市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について)	承認
承認第13号	専決処分の承認を求めることについて (阿波市指定地域密着型サービス事業者等の指定に関し必要な事項を定める条例の一部改正について)	承認
承認第14号	専決処分の承認を求めることについて (阿波市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について)	承認
承認第15号	専決処分の承認を求めることについて (阿波市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について)	承認
承認第16号	専決処分の承認を求めることについて (阿波市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について)	承認
承認第17号	専決処分の承認を求めることについて (阿波市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正について)	承認
議案第31号	監査委員(議会選出)の選任について	同意

活動状況報告

- 平成30年4月3日 議員総会
- 6日 全員協議会
- 9日 議会運営委員会
- 13日 第1回阿波市議会臨時会本会議
- 5月14日 議会広報特別委員会
- 21日 議会運営委員会
- 28日 第2回阿波市議会定例会本会議(開会)

議会を傍聴してみませんか

議会の本会議は公開していますので、どなたでも傍聴することができます。事前の予約はいりません。傍聴を希望される方は、当日、市役所本庁3階にお越しください。37席の傍聴席と、車いすのまま傍聴いただけるスペースがあります。傍聴席入口で「阿波市議会傍聴人名簿」に住所、氏名を記入後、ご入場ください。また、市役所本庁1階・市民情報スペースの大型テレビで議場内を生中継しています。どうぞお気軽にお越しください。

平成30年第2回定例会は5月28日(月)に開会しました。詳しい日程は、議会事務局議事総務課(0883-36-8750)までお問い合わせください。

議会たより
編集雑感

この度の選挙で新議員7名が当選されました。地方自治の原点は住民自治ですが、少子高齢化・人口減少対策の問題をはじめ、生活環境整備・産業振興・福祉・地方創生等々多くの問題が有ります。市政に対する具体的な議論を行う、また市政のチェック機能として、阿波市発展の為に尽力してまいります。

新体制での市議会がスタートしております。本会議開催時には、ぜひ議場へお越しいただき、傍聴していただければと思います。

(出口治男)